

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	10月6日
------------------	-----	-------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	9名
-------------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	3人	0人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式シートをさらに活用するために書き方勉強会を行う。 ・利用前にケアマネ等から得る情報や、初回のモニタリング(概ね1か月)までに集中的にお客様との関わりを持ち、そこで得た情報をセンター方式シートにまとめ、お客様やその家族が安心してサービスを利用するための必要な支援や個々の対応を明確にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式シートの勉強会を行うことが出来ず書き方が分からない職員もいるため、センター方式シートの活用が出来ていなかった。 ・初回利用の前にケアマネより必ず情報があり、ミーティングにて周知しているのでどんな方なのか、どんな支援が必要なのか事前に知ることが出来ている。また、本人の状態や支援内容について情報を発信し、1か月モニタリングで見直しを行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	9人	0人	0人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6人	8人	0人	0人	14人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7人	7人	0人	0人	14人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	11人	0人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事面にはケアマネと介護職員で行き利用以前の状態把握に努めている。事面後ミーティングにて周知しているのでどんな方なのか、どんな支援が必要なのか事前に知ることが出来る。家族にもその場で顔を合わせることで安心に繋げられる配慮がある。 ・申し送りやミーティング、パソコンの申し送りで共有できている。個人ファイルに様々な情報を可視化し分かりやすくしている。 ・生活背景の確認と本人の悩みについては傾聴し、心身ともに健やかに過ごせるよう配慮を心がけている。 ・訪問でしっかり関係を作ることで通いに繋げることが出来る。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員への意識付けや活用方法について検討がなくセンター方式シートの勉強会を行っていないので、センター方式シートの活用や更新が出来ていない。 ・新規利用者に対してセンター方式シートを作成しておらず、初期集中的な関わり合いがあってもセンター方式シートに落とし込めていない。 ・モニタリング時にセンター方式シートを持ち寄ることになっているが習慣にはなっておらず、持ってきていない職員がほとんど。 ・実際に家族とのかかわりは電話が多く意思の疎通の面では不安があり、家族との情報共有がうまくできていない。 ・連絡帳に家族からの不安・不満の訴えがあるがそれに対し共感か改善策の提示か迷い、返答が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式シートの確実な更新の為に、モニタリング時にセンター方式シートを持ち寄り、お客様の情報を集める機会を作っていく。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	10月6日
------------------	-----	-------

2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	9名
--------------------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング等で雑談的に行うことがある情報共有を、ミーティングの議題として全員が検討し記録に残していく。 ・お客様の「～したい」の把握をするために、お客様担当の役割を明確にしてお客様との関りを増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの雑談から議題を集める事が出来、日々のミーティング記録が活発化してきている。誰でも申し送りを記入して良いとしてからは細かな申し送りも増えている。 ・お客様担当の役割について検討していなかったため、「～したい」は誕生日の企画でしか反映できていなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2人	8人	3人	0人	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	8人	2人	0人	13人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3人	7人	3人	0人	13人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	7人	3人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員だけでなく全職員がお客さまとの関わりが増え、以前に比べ職員個々の気付きがありミーティングで出た情報を検討している。 ・以前は申し送りを日直だけが記入していたが現在は関わった職員が記入するようになってきている。 ・定期的にモニタリングを行い、ケアプランに沿ったサービスの提供ができています。 ・お話を聞くことで情報収集と本人のニーズの確認をしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当の役割について議題に上がらないので、お客様担当の役割が明確になっていない。そのためお客様の「～したい」の把握や情報共有が出来ていない。 ・申し送りは記入してあるが申し送りを読むのがあと回しになっている職員もいるのですべての職員に伝わり切れていない。 ・仕事が忙しく人員不足な状況と訪問・入浴介助などのスケジュールにより時間がないので、実際には個人と深く関わる時間が取れず、本人が望むニーズまでは到達できない。 ・アンケートをとってもその実現に対する行動が遅れる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の現状を把握するために、申し送りを読んでから業務に入れるよう仕組みづくりを行う。 ・お客様の「～したい」を把握するために記録の勉強会を行い日々の記録を充実させ、日常会話から希望をくみ取れるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	10月6日
------------------	-----	-------

3. 日常生活の支援	メンバー	9名
------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	3人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・センター方式シートの見直しを行い、ご家族に依頼するシートと職員が記入していくシートを明確にする。 ・日々の会話の中や職員同士の気づきをポストイット等を活用し情報を残し、お客様の担当職員がその情報をまとめていけるよう記録の残し方について仕組みを作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が記入するシートとご家族様に記入依頼するシートを決めることができた。 ・ポストイットを使用する習慣がつかず、ポストイットを活用しての情報収集はできなかった。また、担当がセンター方式シートに情報をまとめて落とし込むことも出来ていなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	4人	8人	1人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5人	8人	0人	0人	13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		12人	1人	1人	14人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	8人	1人	0人	14人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4人	9人	1人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の状態に合わせた介助ができています。状態変化があればその都度ミーティングにて話し合い個別援助計画書の追記、修正ができています。記録にも残し共有しています。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時にお客様の名前が挙がったときにセンター方式シートを開き追記するなど仕組みがなく検討もしていないので、センター方式シートにポストイットで気づきを貼り付けていくことができていない。 ・ケアプランは概ね良いが、時々文面で悩むことがある。 ・センター方式やカルテなどの情報に目を通していなかったため、以前の暮らし方を10個以上は把握できていない。 ・掘り下げて個人の事について考える時間・労力が足りないため、声なき声を言語化はしていないと思われる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングやモニタリング時にすぐ取り出せるようにする為に、センター方式シートの置き場所やどのような時に使用するかを検討する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	10月6日
------------------	-----	-------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	9名
---------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	3人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様との外出を増やし、その方の顔見知りの方を知る機会を増やすことで、施設サービス利用以外での交流関係を把握していく。 ・家族の同意が得られた方には、お客様の自宅周辺の方に挨拶を行い、交互に情報共有しお客様が地域でより暮らしやすく過ごすための関係作りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で外出する機会は減ってしまった。しかし、買い物同行など出来る範囲での地域交流は行う事はできた。 ・新規利用の方がサービス開始となったときは、親しい方々へのあいさつができていた為、少しずつ関係性作りは出来てきている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3人	10人	0人	1人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2人	9人	2人	0人	13人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2人	9人	2人	1人	14人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2人	9人	2人	1人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用の方がサービス開始となったときは、親しい方々へのあいさつができていた為、もしもの時には情報をいただいている。 ・新型コロナウイルスの影響で集まれなかった時もあるが、運営推進会議は行っており情報収集はできている。 ・アクション農園にて値域との交流が少しずつ出来ている。 ・連絡帳を通じて日中の様子をご家族様に伝えている。 ・本人の生活に合わせた支援を行っている。 ・地域でその肩を取り巻く環境の把握や担当保健師、見守り隊との連携が強化されている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源の理解がなく活用されていない。 ・新型コロナウイルスの影響で現在地域との交流が少ない。 ・事業所で抱え込むということに意識しすぎて逆に地域とのかかわりを持たないので、つながりを意識した活動が少ない。 ・情報の聞き取りが不足している部分や伝達が足りない部分がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が地域との関わりについて考えられるように湯沢町の地域資源についての勉強会を行い、地域資源の活用へ繋げられるようにしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年10月7日
------------------	-----	------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9名
----------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	1人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> お客様へのサービス提供から気づいた、新たなケアの提案や当日の状態等の情報を共有するために、業務日誌の書式変更を行いケアカンファレンスの有効性を高めていく。 お客様の申し送り事項について、使用している介護ソフトの機能を活用し必ず全職員が確認する仕組みを作る。
前回の改善計画に対する取り組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 業務日誌の書式を変更したことで誰でも申し送りを書きやすい環境を作ることが出来、お客様のケアについての記録を充実することが出来た。 介護ソフトの使い方は周知できている。しかし申し送りが紙面には残っているがソフト内に残しているときと残していない時がある。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2人	8人	3人	1人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8人	5人	0人	0人	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6人	7人	0人	1人	14人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	6人	1人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 職員一人一人の気づきがあり情報共有できるよう記録に残している。 お客様の状態や天候に合わせたサービスをこちらから提案したり、Faからの要望にも柔軟に対応している。 申し送りについてはNDを利用し仕組みを作っている。業務日誌の申し送り欄も大きく変更した。 ミーティングにてケアについての話し合いができています。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> その方に必要な地域資源が分からないので地域の資源が活用できない。 利用変更を受けていいのかわからず、Faからの急な利用変更についてすぐに皆が対応できない事もある。 社会資源についての知識が乏しく、ケアマネ頼りになっている。 PCを開いて申し送りを見ることになっているがなかなか見る時間などはなく、NDでの申し送りが活用されていない。 必要な記録への理解が不足しているため、単調な記録が多く必要な情報が抜けている。 記録確認への意識が低いので記録の読み込みが足りず、情報共有ができない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 記録、閲覧媒体のPC、iPad2台を活用し、紙媒体だけでなくソフトを活用した申し送り方法を確立する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年10月7日
------------------	-----	------------

6. 連携・協働	メンバー	9名
----------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	1人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議やカンファレンスには可能な限りお客様担当が参加することで、現場の職員だから伝えられる情報を確実に関係者に落とし込み、お客様がよりよく生活を送るための多職種間の関係作りを行っていく。 奇数月に施設で開催する地域密着型サービス運営推進会議に職員が輪番参加することで、地域の現状やサービスについて求められていることを理解する機会を増やしていく。町が行う訓練等に積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> サービス担当者会議やカンファレンスには介護職員や看護職員が参加し色々な面からの情報を発信でき、多職種で関わることが出来た。 すべての会議に職員が参加できたわけではないが、ほぼ職員が参加し地域の現状について会議を通して学ぶことが出来たと思われる。新型コロナウイルスの影響で町の訓練がなかったため参加することは出来なかったが町内のゴミ拾い等町内行事には参加することが出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6人	6人	1人	0人	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	7人	2人	0人	13人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	3人	2人	5人	3人	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	2人	4人	5人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 退院前カンファレンスにケアマネ、看護が参加し連携が取れている。 地域ケア会議は毎回施設として参加できている。 ゴミ拾いや川掃除などの地域活動に職員が参加できている。 新型コロナウイルス発症前は地域との防災訓練や納涼祭、認知症カフェなどを毎年行っている。 老人クラブとの関係は良好。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響でお祭りなどの地域行事がなく参加できず、地域交流ができていない。 新型コロナウイルスの影響でカフェなども地域の方を呼ぶことが出来ないのも地域住民との交流がなかなか出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活様式を意識した新たな方法で地域住民との交流を再開させていく。 認知症カフェ、納涼祭、防災訓練など 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年10月7日
------------------	-----	------------

7. 運営	メンバー	9名
-------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	1人	0人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳でのやり取りの中でお客様ご本人やその家族からの「声」をすくい上げ、顧客フィードバックなどの仕組みに落とし込み、ニーズや意見を反映した活動を行う。 ・認知症カフェには多くの地域の方がきてくださっているが、地域の方やお客様の家族とゆとり話す機会が現状の開催時間では持てないため、開催時間等についてアンケートで聴き取りを行い、実施曜日時間について検討していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、訪問時、連絡帳から家族や本人からケアについての声をすくい上げ顧客フィードバックに落とし込むことが出来た。顧客フィードバックが上がった時は早急に対策を検討しケアの見直しを行った。 ・新型コロナウイルスの影響で認知症カフェを開催することが出来なかったのでアンケートを実施する事が出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	3人	7人	3人	1人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8人	6人	0人	0人	14人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	7人	1人	0人	14人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5人	7人	2人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情などはフィードバックにて対策の話し合いができています。少しでもお客様やご家族様の希望に沿えるようにチームで努力している。 ・認知症サポーター養成講座に毎年施設で参加、実施している。 ・会議や面談時は今までの経験や専門職としての意見や助言を提案するよう心掛けている。 ・毎月のミニ防災訓練などで防災に関する訓練は欠かさず行っている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響で地域のイベントもなくなり、認知症カフェも行えていないため交流が出来ず、地域の方への聞き取りが出来ていない。 ・新型コロナウイルスの影響で認知症サポーター養成講座は今年はまだ行えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・顧客満足度アンケートやお客様・ご家族様からいただけるご意見等を大切にしながら、よりお客様に満足いただける体制を作る。 ・施設で行う各種行事に参加された方に対してアンケートを実施し、広く地域住民からの声を運営に反映できる仕組みを作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年10月7日
------------------	-----	------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	9名
-----------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	1人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> •それぞれがヒヤリハットを確認する中で、同種・同傾向のものに気づいたときにはミーティングの議題としてあげ、事故予防のため対応策を検討する。 •専門職や管理者だけでなく、地域ケア会議や勉強会等には広く職員が参加し知識向上等に役立てる。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> •同種のひやりはつとが2枚出た時点でミーティングにて検討し対策を考え実行した。が、すべてのインシデントに対して出来ていたわけではないので、今後も検討が必要。 •施設内の勉強会を毎月1回は開催し、知識向上につなげることが出来た。地域ケア会議へ現場職員が参加する事は出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7人	7人	0人	0人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	8人	0人	0人	11人
③	地域連絡会に参加していますか	6人	3人	1人	3人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6人	6人	2人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> •法人での研修はオンラインで行っている。 •アクシデントが起きた際は話し合いから対策をみんなで考えている。 •ヒヤリハットが多く上がるものに対してはアクシデントに上げ検討している。 •施設内勉強会が充実している。 •資格取得のための模擬試験を実施している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> •同種、同傾向のひやりはつとがでていても対策が講じられていない。 •職員一人一人が対策を考える事が苦手なのでアクシデントについての話し合いが遅い時が多々ある。 •ヒヤリハットの気づきはあってもその場で書かず提出に至らない。ヒヤリハットの記入様式を検討した方が良い。 •対応策の周知方法に対する後追いが不足しているので、立てた対策に対する周知や実践が足らず同様のアクシデント、ヒヤリハットが度々上がる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> •ヒヤリハットの記入と評価方法について見直しを行い、インシデント提出件数増加と定年な分析を行うことでレベル3以上の事故(骨折等)が発生しない日常の環境を維持できる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年10月7日
------------------	-----	------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	9名
--------------	------	----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> お客様の尊厳や財産を守るためにも、日々の会話や家の状況を職員間で共有し速やかに成年後見制度に繋がられるようケアマネージャー等と連携していく。 不適切ケアはお客様に対してだけでなく、職員に対しても不適切な対応が無いよう勉強会等でロープレを行いながら、お客様も職員も快適に過ごせる施設作りを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ケアマネと連携しお客様の情報を共有することで、必要なお客様を成年後見制度に繋げることが出来た。 施設内の勉強会にて実査にロールプレイを行い、多数の職員で不適切ケアについて検討する機会を作ることが出来た。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11人	3人	0人	0人	14人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10人	4人	0人	0人	14人
③	プライバシーが守られている	10人	4人	0人	0人	14人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7人	4人	0人	1人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10人	4人	0人	0人	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 所在確認のため声掛けはしているが拘束はしていない。 不適切ケアと考えられるものについては用紙に記入し皆で話し合っ対策を考えている。また勉強会を行い知識も身に着けている。 ケアプランに沿い、入浴介助など配慮した行動ができています。人権やプライバシーを守り、入浴・排泄介助に配慮した声掛けや行動をしている。 個人情報の管理はきちんとできています。 成年後見制度が必要な方にはケアマネなどに相談し繋がられるようにしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 他者への遠慮もあるかもしれないが、何気なくしすぎていて意識していないため自己の気づきが足りないので不適切ケアの提出が少ない。また、職員同士の話し方、伝え方等留意が足りず職員同士のコミュニケーション不足(関係性)～声をかけづらく書きにくいのではないかと。 ケアマネや職員が成年後見制度についての勉強不足から繋がられない。成年後見人の方との関わりが乏しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティングや部署会議にて不適切ケアについて気付いたことはないか話し職員間のコミュニケーションの機会を作り、気付いたことはその場で記入するなど提出が増加する仕組みづくりを行う。 	